

### 病院移転凍結後の対応が重要



市民皆様の声を聴いていく柏市政を  
公明党 中島 俊

#### ▼市立柏病院移転問題

平成26年12月議会後、公明党に対して現地建てかえを望む多くの方からの声が寄せられた。地域住民を初め、多くの市民に移転建てかえの十分な理解がなされているとは思えない。このことを重く受けとめ、公明党は市長に対し、平成27年1月16日、市立柏病院の移転建てかえ凍結に関する申し入れを行った。そこで何うが、地域住民の皆さんからの反対意見について十分な説明と理解がなされていない現状に対し、申し入れ以降今日まで、どう取り組んできたのか、今後どう取り組むのか。また、市長施政方針では、今後の建てかえ事業については、時間をかけて慎重に進めていく必要があると考えている。したがって、新病院建設事業については当分の間凍結することとし、市民の皆様ご理解をよう努めたいと表明された。このことから、平成26年12月議会でも可決した基本設計委託費の取り扱い、予算の執行についてはどう考えるか。

貴会派からの申し入れの内容容については真摯に受けとめ、各方面の皆様御心配、御迷惑をかけ、申し訳なく感じている。このことから、このたび、慎重に進めていく必要があると考え、事業の凍結を決定した。住民の方々の説明、議論が不十分であるとの御意見をいただいたことから、御意見を伺っていただく場をつくっていききたい。こ

らから、町会や自治会などの地域に入って、市立柏病院についての意見を聞かせていただくことが必要だと考えている。そして、新病院建設事業の凍結に伴う26年度の基本設計委託料の扱いについては、新病院建設事業を当分の間凍結するとともに、地域の皆様の意見を時間をかけて伺う考えである。したがって、予算を執行する見込みはない。

#### ▼プレミアム付商品券について

公明党の主張により国の26年度補正予算で創設された地域住民生活等の緊急支援のための交付金を活用し、本市でもプレミアム付商品券が発行される。経済対策に限らず、子育て支援策としての取り組みについて伺う。子供の人数に同じ、その家族を支援する貢献度を商品券に加算してみようか。

#### ▼本市は、子育て中の生活を

本市は、子育て中の生活を応援する、子育て生活応援券事業を実施する。全ての子育て世帯を対象に、また、多子世帯への支援にも配慮した結果、中学



平成21年に販売した柏市共通商品券

#### ▼教育行政について

小中学校の統廃合について深刻な少子化の影響から、文科省は公立小中学校統廃合の手引を改訂し、スクールバス等の確保が可能な場合、通学時間がおおむね1時間以内を判断基準に加えた。本市の現状と今後の対応について伺う。

#### ▼現在、市内の小中学校は42校、

児童数は約2万1000人、中学校は20校、約1万人となっている。市教育委員会が適正規模としている範囲は、小学校12学級から24学級で、将来的に児童生徒数が増加に転じるのは難しいと思われる。平成26年5月1日時点で、学級数、児童数の基準日の標準学級数で11学級以下の小学校は10校となっている。今後の対応だが、文科省の手引を参考に27年度中に基本的方針を取りまとめたかと考える。

#### ▼特別支援学級数及び入級者

数の増加に対応するため、特別支援学校の関係機関と連携しながら、児童一人一人に応じた特別な教育的支援の充実に努めると教育長の教育行政方針にあった。具体的な対応について伺う。

#### ▼現在、市内小中学校に在籍

する特別支援学級児童生徒は、17年度から26年度のこの10年間に197名から529名と約2.7倍の増加となっている。通常の学級においても特別な支援を必要とする児童生徒や学校及び学級集団に適応できず、困り感を抱える児童生徒も増加傾向にあ



特別支援教育リーフレット

#### ▼市立病院が公立病院として

成り立っていくために、移転の考えは変わらないが、市民の皆さんの御意見を一つ一つ伺う。

#### ▼地域医療及び大災害時地域

医療の拠点として現在地に必要だがどのように考えているか。

#### ▼災害時の医療対応は医師会

を含めた関係者と協議している。

#### ▼小中教室にクーラー設置を

文科省は教室へのクーラー設置に対して3分の1を補助する。本市はなぜ設置しないのか。

#### ▼事業の優先性や財源の確保、

コストなどを総合的に検討して、配置をしていく。

### 病院建てかえは現地で



市長は税金の無駄遣いをするな  
護憲市民会議 末永康文

#### ▼市立病院建てかえ問題

市立病院は市民の財産である。市民の意見を聞かず移転するとか、運営方法を変えたりとか、移転の方針は変わらない、凍結して町会役員など小規模での市民の声を聞くとどううが、何を聞くのか、アリバイづくりか。

#### ▼市立病院が公立病院として

成り立っていくために、移転の考えは変わらないが、市民の皆さんの御意見を一つ一つ伺う。

#### ▼地域医療及び大災害時地域

医療の拠点として現在地に必要だがどのように考えているか。

#### ▼災害時の医療対応は医師会

を含めた関係者と協議している。

#### ▼小中教室にクーラー設置を

文科省は教室へのクーラー設置に対して3分の1を補助する。本市はなぜ設置しないのか。

#### ▼事業の優先性や財源の確保、

コストなどを総合的に検討して、配置をしていく。

### 市立病院の不可解な「凍結」

#### 「移転凍結」から「移転撤回」へ

市民サイド 松本寛道



#### ▼「移転凍結」にもかかわらず、

設計予算を残すことの問題点

市長は移転凍結方針を示しているにもかかわらず、移転設計を進める予算案を示してきた。なぜ移転設計をやめる補正予算を出さないのか。

#### ▼「移転凍結」の真意

これまで市長はなりふり構わず、市民の反対を無視して強引に移転を進めてきたが、急な移転凍結表明に対し、市民から何か怪しいのではないかとという声が高まっている。「凍結」の期

### 会議録暫定版を公開中

質疑並びに一般質問の詳細は、  
会議録暫定版で!!

校正中の原稿を「暫定版」としてホームページでいち早く公開しています。議会だよりの詳細は会議録暫定版をごらんください。なお、実際の会議録と一部異なる場合がありますので御了承ください。過去の本会議や委員会の会議録もホームページでごらんいただけます。

柏市議会ホームページ  
<http://www.city.kashiwa.lg.jp/assembly/>

#### ▼原因はさまざま、幾つもの

要因が複雑に絡み合った事例が多く、長い時間をかけた個別の対応が必要である。

#### ▼放射能対策

最終処分場にある高濃度放射能はいつ運び出すのか。健康調査はするのか。

#### ▼地元協議会とも協議する。

#### ▼目を確認するよう指導している。

再発防止に努めていく。

#### ▼いじめ・不登校について

中学校で200名近くいる不登校はどこが原因と認識しているか、対策はどうしているか。

#### ▼原因はさまざま、幾つもの

要因が複雑に絡み合った事例が多く、長い時間をかけた個別の対応が必要である。

#### ▼放射能対策

最終処分場にある高濃度放射能はいつ運び出すのか。健康調査はするのか。

#### ▼地元協議会とも協議する。

#### ▼目を確認するよう指導している。

再発防止に努めていく。

※1 教育支援員=旧特別支援教育補助員。特別な支援を必要とする児童・生徒の学習・生活支援等を行う。  
※2 小一プロブレム=小学校入学後の落ちつかない状態がいつまでも解消されず、授業規律が成立しない状態が数カ月継続すること。